

令和7年度
(2025年度)

教育学部 学校教員養成課程

学校推薦型選抜学生募集要項

横浜国立大学教育学部

目 次

教育学部学校教員養成課程学校推薦型選抜日程の概要	1
教育学部学校教員養成課程 案内	2
1. 募集人員	3
2. 出願資格及び要件	4
3. 出願手続	5
4. 出願及び受験にあたっての注意事項	10
5. 選抜方法及び合格者発表等	11
6. 入学手続	12
7. 不合格になった場合に備えての一般選抜への出願	13
8. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談	13
9. 入学検定料の返還	14
10. 入学決定後の留意事項	15
11. 個人情報の取り扱い	15
推薦書（a）記入要領〔全国枠〕	17
推薦書（a）記入要領〔地域枠〕	18
推薦書（b）記入要領〔全国枠・保健体育専門領域〕	19
学生の住居施設	20
入学検定料 コンビニ支払方法のご案内	24
交通案内図	25
キャンパス案内図	27
不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供	28
問い合わせ先	29

<添付書式>

出願の際には全国枠または地域枠において、本学ウェブサイトから以下の様式をそれぞれ必要に応じダウンロードし、各自印刷して使用してください。様式の印刷は、「A 4判」の「白色の用紙」に「片面（カラー印刷）」とします。指定の方法以外で印刷した書類は受理しません。

[全国枠様式一覧]

様式A 出願書類提出確認表〔全国枠〕

様式B 入学願書〔全国枠〕

様式C 写真票・受験票〔全国枠〕

様式D 志願理由書（計2枚、D-1～2）〔全国枠〕

様式E 自己推薦書（計2枚、E-1～2）〔全国枠〕

様式F 自己推薦書補足資料〔全国枠〕

様式G 推薦書（a）〔全国枠〕

様式H 推薦書（b）- 1（計2枚、H-1～2）〔全国枠・保健体育専門領域〕

様式I 推薦書（b）- 2〔全国枠・保健体育専門領域〕

様式J 活動証明書〔全国枠・美術専門領域〕

様式K 入学検定料「収納証明書等」貼付用紙〔全国枠〕

様式L 受験票送付用封筒ラベル〔全国枠〕

様式M 選抜結果通知送付用封筒ラベル〔全国枠〕

様式N 入試関係書類等送付用ラベル〔全国枠〕

様式O 出願書類送付用封筒ラベル〔全国枠〕

[地域枠様式一覧]

様式 A 出願書類提出確認表〔地域枠〕

様式 B 入学願書〔地域枠〕

様式 C 写真票・受験票〔地域枠〕

様式 D 志願理由書（計 2 枚、D - 1 ~ 2）〔地域枠〕

様式 E 自己推薦書（計 2 枚、E - 1 ~ 2）〔地域枠〕

様式 F 自己推薦書補足資料〔地域枠〕

様式 G 推薦書（a）〔地域枠〕

様式 H 入学検定料「収納証明書等」貼付用紙〔地域枠〕

様式 I 受験票送付用封筒ラベル〔地域枠〕

様式 J 選抜結果通知送付用封筒ラベル〔地域枠〕

様式 K 入試関係書類等送付用ラベル〔地域枠〕

様式 L 出願書類送付用封筒ラベル〔地域枠〕

教育学部学校教員養成課程学校推薦型選抜日程の概要



出願書類受付期間

令和6年（2024年）11月1日（金）～ 11月7日（木）
【11月7日（木）17時必着（11月6日（水）消印有効）】

選抜試験

地域枠：令和6年（2024年）11月23日（土・祝）

全国枠：令和6年（2024年）11月24日（日）

合格者発表

令和6年（2024年）12月2日（月）

入学手続受付期間

令和6年（2024年）12月4日（水）～ 12月10日（火）

教育学部学校教員養成課程 案内

1. 概要

教育学部学校教員養成課程は、教育に関わる諸課題を総合的かつ多角的な見地から理解できる教員、実践的かつ先進的な資質や能力を身につけた教員を養成し、すべての学生を教員として世に送り出すことを目標としています。神奈川県内唯一の国立大学教員養成系課程として、文明開化の地・横浜に位置する大学ならではの地域や世界とつながるカリキュラムや、様々な実習や現場体験の機会を揃え、県内各教育委員会等と連携した教員養成及び教員研修などを通じて、グローバルな視点から教育の未来を切り拓くことのできる人材を輩出することを目指します。

学校教員養成課程は、言語・文化・社会系教育コース、自然・生活系教育コース、芸術・身体・発達支援系教育コースの3コースから編成されています。すべての学生は小学校教諭一種免許状取得が求められます。さらに、教科（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭科、英語）の専門領域では中学校教諭一種免許状の取得が、特別支援教育専門領域では特別支援学校教諭一種免許状の取得が必須です。入学後、様々な領域の内容に触れながら専門とする領域を選択し、選択後は専門領域に分かれて少人数の環境で学び、高度な専門性を身につけることができます。

2. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

教育学部（学校教員養成課程）が求める学生像

教育学部の教育理念は、教育現場の未来を支えるべく、多面的かつ包括的な視野と洞察力とを兼ね備え、社会の変化に柔軟に対応できる次世代の教員養成を目指すことにある。教育学部（学校教員養成課程）は、学校教育に関心が高く、教員として子供の学びへの支援の方法を能動的かつ協働的に創造していこうとする強い熱意を有する、次に示す人を求める。

- 教員として、子供とコミュニケーションをとりながら共に学び続けたい人
- 学校教育の充実、創造に貢献したい人
- 特別支援教育の充実、創造に貢献したい人
- 現代的な教育課題に対して、他者と協働的に広い視野に立った解決策を構想し実践したい人

教育学部（学校教員養成課程）が入学者に求める知識や能力・水準

教育学部（学校教員養成課程）が入学者に求める知識や能力・水準は次によるものとする。

- 子供と共に未来を切り拓いていくために、高等学校までに身に付けた知識・技能を現代的教育課題の解決に活用する力
- 高等学校までに身に付けた知識・技能を前提とし、現代的教育課題の解決に必要な視野の広い思考力・判断力・表現力
- 教員として子供と関わり、主体性を持って多様な人々と協働しつつ学ぶ態度やコミュニケーション能力

令和7年度（2025年度）横浜国立大学教育学部学校教員養成課程

学校推薦型選抜学生募集要項

学校推薦型選抜では、小・中・特別支援学校等の教員になることに強い意欲を持つ人を求めています。志願者について、在学校の学校長が、教職への強い意欲、児童生徒育成への熱意、及びそれにふさわしい資質・能力を兼ね備えていることを認め、責任を持って推薦する人が出願できます。

なお、令和3年度より、教育現場のニーズに応え、中学校教諭免許状や特別支援教諭免許状を持つ小学校教諭、複数教科（特に技術、家庭科、美術を含む）の免許状を持つ中学校教諭、特別支援学校教諭免許状を持つ中学校教諭、日本語教育や心理学の専門的知識を持つ教諭を育成するため、当該専門領域の募集人員を増やしています。

1. 募集人員

課程・コース・専門領域			募集人員	
	コース	専門領域	全国枠	地域枠
学 校 教 員 養 成 課 程	言語・文化・社会系教育コース	国語	4名	11名
		社会	4名	
		英語	4名	
		日本語教育	3名	
		教育学	4名	
	自然・生活系教育コース	数学	4名	
		理科	4名	
		技術	6名	
		家庭科	6名	
	芸術・身体・発達支援系教育コース	音楽	4名	
		美術	6名	
		保健体育	4名	
		心理学	5名	
		特別支援教育	5名	
	小計			
合計			75名	

[注1] 「全国枠」・「地域枠」いずれも、1校当たりの被推薦者数に制限はありません。

[注2] 「全国枠」で出願できるコース・専門領域は1つに限ります。

[注3] 神奈川県在住者は、「全国枠」と「地域枠」の併願が可能です。併願する場合は、それぞれについての入学検定料が必要になります。

[注4] 「全国枠」と「地域枠」を併願し、「全国枠」で合格した者は、「地域枠」については可否対象から除外します。

[注5] 「全国枠」の合格者として入学した者及び「地域枠」の特別支援教育専門領域の合格者として入学した者は、入学後にコース・専門領域を変更できません。「地域枠」の合格者（特別支援教育専門領域合格者を除く）として入学した者は、入学後第1学年の10月頃までにコース・専門領域を決定します。この決定は、「全国枠」の併願の有無や「全国枠」で出願したコース・専門領域に関わらず、本人の希望及び入学後の学修状況を基に行います。ただし、特定のコース・専門領域を多数の者が希望した時には選考試験を行います。

[注6] 選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。入学手続き者が募集人員に満たなかった場合には、一般選抜前期日程の合格者で補充します。

学校推薦型選抜に「地域枠」を設定した理由は以下の通りです。

学校教員養成課程は、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、川崎市教育委員会、相模原市教育委員会等と連携した地域密着型の教員養成課程として、地域の小・中・特別支援学校の教員を養成する中心的役割を担うことを目標としています。そのため、学校推薦型選抜に「地域枠」を設定しています。

青字箇所は、新型コロナウイルス感染症等の影響をふまえて配慮した事項です。

2. 出願資格及び要件

次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

次の（1）～（3）のいずれかに該当し、かつ、学校長の推薦を受けた者

- （1）令和6年（2024年）4月～令和7年（2025年）3月までに高等学校（特別支援学校の高等部を含む）若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者
- （2）令和6年（2024年）4月～令和7年（2025年）3月までに高等専門学校3年次修了見込みの者
- （3）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を、令和6年（2024年）4月～令和7年（2025年）3月までに修了又は修了見込みの者

【要件】

次の（1）～（4）を全て満たす者

- （1）児童・生徒の育成に熱意を持ち、小・中・特別支援学校等の教員になる強い意欲を持つ者
- （2）調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者
- （3）学校長が、次の①及び②について人物及び能力等に責任を持って推薦できる者
 - ①学習成績が優秀で、教員となる強い意欲及びそれにふさわしい資質を持つ者として認めることができる者

- ②児童・生徒の育成に熱意を持って当たることができると認められる者
- (4) 合格した場合には、本学に入学することを確約できる者

「地域枠」に出願する場合は、【要件】(1)～(4)を全て満たし、かつ、次の(5)及び(6)を満たす者

- (5) 志願者及びその父母又はこれに準ずる者が出願時に神奈川県に住民票がある者
[注] 世帯主の氏名と志願者の氏名及び続柄が記載されている「住民票の写し(原本)」を添付してください。[「住民票の写し(原本)」を添付できない場合は、事前に教育学系事務部学務係(29ページ)に相談してください。]
- (6) 神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市の学校教育に関して、強い興味・関心を持つ者

「全国枠」に出願する場合は、【要件】(1)～(4)を全て満たし、かつ、学校長が「出願するコース・専門領域に強い興味・関心を持ち、十分な能力を有する者であること」を、責任を持って推薦できる者

美術、保健体育、家庭科、英語の各専門領域志願者にあつては、以下の要件も満たすこと。

- (7) 美術専門領域の志願者にあつては、本人が高等学校等在学中に授業等で制作した美術作品、又は、本人が企画運営等を行った美術活動等に関する資料のいずれか1点以上を、出願時に提出できる者
- (8) 保健体育専門領域の志願者にあつては、スポーツ、武道、ダンスで成果を上げた者、なお、都道府県大会以上の大会に出場した経験のある者は、それを証明する資料のコピーを添付すること。
- (9) 家庭科専門領域の志願者にあつては、自分の現在の生活を振り返り、家族・家庭生活や衣生活、食生活、住生活に関する課題を設定し、レポートにまとめて提出できる者、なお、レポートには課題設定の理由・課題解決の方法・結果・考察を含む。(A4判の用紙使用、字数制限なし)
- (10) 英語専門領域の志願者にあつては、出願時前2年以内の外部試験の合格証明書又はスコア証明書の原本を提出できる者
- (7)～(10)の詳細については「3. 出願手続 (3) 出願に要する書類」(7～9ページ)を参照してください。

3. 出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は、(3)の「出願に要する書類等」を一括して出願してください。出願は、各自が用意した角形2号封筒(240mm×332mm)の表面に「出願書類送付用封筒ラベル」(様式O〔全国枠〕・様式L〔地域枠])を貼り付け、志願者本人が書留速達で郵便局の窓口から発送してください。受付は郵送に限ります。

[注1] 併願者は、「全国枠」と「地域枠」の封筒それぞれを別々に郵送してください。

[注2] 自然災害等の被災の影響により、調査書の発行に支障がある場合には、出願書類受付期間前に教育学系事務部学務係(29ページ)に相談してください。

(2) 出願書類受付期間

令和6年(2024年)11月1日(金)～11月7日(木)【11月7日(木)17時必着】

[注] 出願書類は郵送（書留速達）扱いのみ受理し、出願書類受付期間後に到着したものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮して早めに送付してください。ただし、11月6日（水）までの発信局消印のあるもの（書留速達）に限り、出願書類受付期間後に到着した場合でも受理します。土曜日、日曜日、祝日は郵便業務を行わない郵便局があるので事前に確認してください。なお、郵便局で引き受けの際に発行される受領証は、受験終了後まで各自で保管してください。

(3) 出願に要する書類

出願に必要な書類等で、所定の様式で作成・提出する必要があるものについては、本学ウェブサイトから様式A～O〔全国枠〕あるいは様式A～L〔地域枠〕をダウンロードし、各自印刷して使用してください。出願書類等への記入の際は、様式G～J〔全国枠〕・様式G〔地域枠〕を除き、消せない黒のボールペンを用いて、志願者本人が手書きで行ってください。所定の様式の印刷は、「A4判」の「白色の用紙」に「片面（カラー印刷）」とします。指定以外の方法で印刷したものは受理しません。

① 出願書類提出確認表〔全国枠・地域枠〕

出願前に、②以下の提出書類が揃っていることを、様式A〔全国枠・地域枠〕を使って志願者本人が確認し、出願書類の表紙として提出してください。

② 入学願書〔全国枠・地域枠〕

様式B〔全国枠・地域枠〕に必要事項を記入してください。出願書類受理後は、志願するコース・専門領域の変更を認めません。

③ 写真票・受験票〔全国枠・地域枠〕

様式C〔全国枠・地域枠〕に必要事項を記入し、出願前3か月以内に撮影した、正面・上半身・無帽の写真（縦4cm×横3cm同一のもの2枚）の裏面に氏名を記入し、所定欄に貼付してください。

④ 志願理由書〔全国枠・地域枠〕

様式D-1～2（計2枚）〔全国枠・地域枠〕に、出願要件及び以下の点に留意し、志願者本人が考えたことを手書きで800字以内で記入してください。

ア. 教職を目指す理由

イ. 学校推薦型選抜により本学部を志願する理由

⑤ 自己推薦書〔全国枠・地域枠〕・自己推薦書補足資料〔全国枠・地域枠〕

様式E-1～2（計2枚）〔全国枠・地域枠〕に、「教職を目指すあなたの特筆すべき資質や適性」に留意し、分かりやすく、かつ、具体的に志願者本人が考えたことを手書きで800字以内で記入してください。また、これまでの生活の中で以下に挙げる経験がある場合には様式F〔全国枠・地域枠〕に〔記入例〕を参考に内容を記述し、加えてそれを示す資料をA4判の用紙にコピーし、資料番号を書き込んだ上で添付してください。

A. 高等学校や教育委員会等が行う教員養成のためのコースやセミナー等への参加、学校教育に関わる探究活動等

B. 教員養成系大学・学部に関わるイベント（高大連携に関連する公開講座等）への参加

C. 小学校の児童又は中学校の生徒とふれあう継続的な体験活動（ボランティア等）

なお、参加を予定していた行事や企画等が新型コロナウイルス等の感染拡大防止対策のために中止・延期になり、成果が得られなかった場合、そのことに触れても構いません。その際、中止・延期になった大会や企画の名称を記し、成果獲得に向けた活動が、志

願者にとってどのような意味をもったかについて述べてください。

⑥ 推薦書

記入要領（17～19ページ）を参照し、様式G～I〔全国枠〕・様式G〔地域枠〕を用いて学校長が作成し、厳封したものを提出してください。

なお、様式G～J〔全国枠〕・様式G〔地域枠〕については、Wordのファイル形式の様式を用意しています。書類の作成にあたっては、ウェブサイトの様式をダウンロードし、パソコンで入力することも可能です。

詳細は次のウェブサイトを参照してください。

<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/>

ア. 推薦書（a）〔全国枠・地域枠〕（様式G）

全ての志願者の推薦に用いてください。

[注1] 全国枠・地域枠の併願者は、推薦書（a）〔全国枠・地域枠〕（様式G）を別々に作成してください。（記載内容が同一の部分のみ、コピーを貼り付けて構いません。）

[注2] 新型コロナウイルス感染症等の影響をふまえた配慮について、推薦書（a）記入要領〔全国枠・地域枠〕（17～18ページ）の④を参照してください。

イ. 推薦書（b）－1〔全国枠・保健体育専門領域〕（様式H－1～2）

推薦書（b）－2〔全国枠・保健体育専門領域〕（様式I）

全国枠の保健体育専門領域の志願者については、推薦書（b）－1〔全国枠・保健体育専門領域〕（様式H）及び（b）－2〔全国枠・保健体育専門領域〕（様式I）も併せて提出してください。

また、保健体育専門領域に関する実績や受賞歴等があれば記入し、それを証明する資料のコピーを添付してください。団体競技の場合は、志願者が競技に参加したことを証明できるものを添付すること。

⑦ 専門領域別に必要となる書類〔全国枠〕

ア. 美術専門領域

- a. 活動証明書（様式J、学校長、記載責任者の押印が必要）（Wordのファイル形式もウェブサイトに用意しています）
- b. 志願者本人が高等学校等在学中に授業等で制作した美術作品（美術作品は写真撮影してプリントしたもの。写真の大きさはA4判以内とし、見やすいもの）、又は、本人が企画運営等を行った美術活動等に関する資料のいずれか1点以上。

[注] 本人が制作した美術作品や、美術に関する実践活動、美術展のサポーター等広い意味での表現活動（美術、芸術、映像、企画運営等）の資料等であり、学校内外、入賞等の有無、既発表・未発表は問いません。なお、高等学校等在学中とは高等学校1～3年までとします。中等教育学校、高等専門学校出身者はこれに準ずる期間とします。資料等は面接時に使用し、面接終了時に返却します。

イ. 家庭科専門領域

志願者本人の現在の生活を振り返り、家族・家庭生活や衣生活、食生活、住生活に関する課題を設定し、まとめたレポート。志願者本人が考えて作成すること（課題設定の理由・課題解決の方法・結果・考察を含む）。

[注] 様式は任意、A4判の用紙を使用すること。字数制限はありません。

ウ. 英語専門領域

- a. 出願時前2年以内の外部試験の合格証明書又はスコア証明書の原本1部とコピー1部〔英検〔従来型、S-CBT〕、TOEFL〔iBT（Home Edition）およびペーパー版〕〕

テスト (Paper Edition) を含む)、ITP (団体向けテストプログラム)、TOEIC [公開テスト、IP (団体特別受験制度)]、IELTS (Academic Module) ※IELTS Online を含む、GTEC (4 技能) のいずれか1つ。} 具体的には下表を参照のこと。

外部試験の合格証明書及びスコア証明書対応表

対象の英語外部試験	提出書類
英検 (従来型、S-CBT)	合格証明書又は英検 CSE スコア証明書の原本と、そのコピー1部。また、英検デジタル合格証明書を利用する場合は、入学願書に書かれた「フリガナ」と同じく入学願書の備考欄「*英語専門領域 特記事項」に書かれた「デジタル証明書共有キー」を利用して閲覧・検証しますので間違いのないよう英数字等を丁寧に記入してください。
TOEFL-iBT [Home Edition およびペーパー版テスト (Paper Edition) を含む]	Test Taker Score Report の原本と、そのコピー1部 ※「Test Date スコア」を採用する (<u>「My Best スコア」は受け付けない</u>)。
TOEFL-ITP (団体向けテストプログラム)	Score Report の A 4 判のコピーの余白部分に出身学校 (団体受験実施校) の公印を受けたもの (これを「原本」として扱う) と、そのコピー1部
TOEIC 公開テスト	Official Score Certificate の原本と、そのコピー1部 ※TOEIC L&R の受験結果「Official Score Certificate」(公式認定証) の原本。また、日本で受験した場合は、TOEIC L&R の受験結果「QR コード付きデジタル公式認定証」の提出も認めます。デジタル公式認定証に表示されているQRコードを用いてその真正性を確認します。TOEIC デジタル公式認定証をプリントアウトして提出してください。
TOEIC-IP (団体特別受験制度)	Score Report の A 4 判のコピーの余白部分に出身学校 (団体受験実施校) の公印を受けたもの (これを「原本」として扱う) と、そのコピー1部
IELTS (Academic Module) ※ IELTS Online を含む	Test Report Form の原本と、そのコピー1部
GTEC (4 技能)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (4 技能) の原本とそのコピー1部

[注1] 合格証明書又はスコア証明書の原本1部は、A4判のクリアファイルに入れて提出してください。面接終了時に返却します。

[注2] コピー1部は、A4判の用紙でとってください。白黒でも可。

[注3] 合格証明書又はスコア証明書は発行に時間がかかることがあります (詳細は、発行機関に問い合わせてください)。早めに準備を開始してください。なお、出願期間内に合格証明書又はスコア証明書が提出されなかった

場合は、出願を無効として出願書類を返却することがありますので十分注意してください。

- b. 英語に関する学校内外での活動（海外研修・英語ディベート入賞等）経験がある場合はその証明書（様式任意、学校長の押印が必要）

⑧調査書等

学校長が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものを提出してください。

なお、外国の学校から日本の高等学校等に編入学をした者は、在籍した外国学校（高等学校相当）の成績証明書も併せて提出してください。また、高等専門学校3年次修了見込みの者、及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（見込みを含む）は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものを提出してください。

⑨住民票の写し（原本）〔地域枠〕

地域枠志願者は、世帯主の氏名と志願者の氏名及び続柄が記載されている「住民票の写し（原本）」を添付してください。住民票の写しが提出できない場合は、事前に教育学系事務部学務係（29ページ）に相談してください。

[注] 全国枠のみの志願者は、住民票の写し（原本）の提出は不要です。

⑩入学検定料「収納証明書等」貼付用紙

入学検定料17,000円をコンビニエンスストアで支払い、発行された「収納証明書等」を様式K〔全国枠〕・様式H〔地域枠〕に貼付してください。

[注] 詳細については、(4)の「入学検定料」を参照してください。

⑪受験票送付用封筒

受験票を発送する際に使用しますので、長形3号の封筒（410円分の切手を貼付）に住所・氏名を記入した様式L〔全国枠〕・様式I〔地域枠〕を貼付してください（住所は必ず日本国内にすること）。

⑫選抜結果通知送付用封筒

学校長宛選抜結果通知を発送する際に使用します。長形3号の封筒に、出身学校所在地・学校名を記入した様式M〔全国枠〕・様式J〔地域枠〕を貼付してください（切手貼付不要）。

⑬入試関係書類等送付用ラベル

様式N〔全国枠〕・様式K〔地域枠〕に「入学願書」記載の住所・氏名を3か所とも記入してください。

[注] 併願者は、「全国枠」と「地域枠」の出願書類を別々に作成し、出願をしてください。

(4) 入学検定料

①払込金額：17,000円（「全国枠」・「地域枠」併願者は、それぞれに17,000円が必要）

②払込期間：出願書類受付期間（5ページ）に間に合うように払い込んでください。

③払込方法：コンビニエンスストアからの払込

ア. セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップで支払うことができます。店内にある情報端末機を操作の上、必ずレジにてお支払いください。（ATMでは振り込みできません。）

イ. 情報端末機の操作手順は、「入学検定料コンビニ支払方法のご案内」（24ページ）を参照してください。

ウ. 払込時に別途必要な払込手数料は志願者本人の負担となります。

[注] 本学では、災害等で被災した受験者の進学の手続きを確保する観点から、本学入学者選抜

試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は本学ウェブサイトに掲載している『横浜国立大学入学者選抜における災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除特別措置について』をご確認ください。

<https://www.ynu.ac.jp/exam/pdf/saigai.pdf>

(5) 受験票の送付

出願書類を受理した者に対して、「受験票」と共に「学校推薦型選抜受験上の注意」を郵送します。

11月19日（火）までに、本学が発行する受験票が手元に届かない場合、不明な点がある場合は教育学系事務部学務係（29ページ）にお問い合わせください。

4. 出願及び受験にあたっての注意事項

- (1) 出願後は、書類の内容についての変更は認めません。
- (2) 出願書類に不備がないように十分に注意してください。出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。なお、提出された出願書類は、返却予定が明記されているものを除き、一切返却しません。
- (3) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ、退場の措置をとり、以後の受験を認めません。また、すでに受験した成績は無効とします。
 - ①カンニングをすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。
 - ②試験開始前に問題冊子を開いて解答を始めること。また、試験終了の指示に従わず、鉛筆等を持っていたり解答を続けていたりすること。
 - ③試験時間中に問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ④試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・タブレット端末・イヤホン等の電子機器類や定規・辞書等の補助具を使用すること。※使用を許可されたものを除く
- (4) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記（3）と同じです。
 - ①試験時間中に、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・タブレット端末・イヤホン等の電子機器類や定規・辞書等の補助具をカバンの中にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。※使用を許可されたものを除く
 - ②試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ③試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。
 - ④その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (5) 出願書類に虚偽の記載があった場合や、試験中の不正行為が判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。
- (6) 出願の際に登録する氏名はなるべく常用漢字を使用してください。常用漢字以外を使用した場合、コンピュータで表記できないことがあります。その場合、合格通知書および入学許可書には、出願時に登録した氏名と異なる漢字に置き換えることがあります。
- (7) 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、1つの大学・学部にしかなできません。
- (8) 学校推薦型選抜合格者が入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部（独

自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く)の一般選抜を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

- (9) 学校推薦型選抜合格者が入学手続受付期間内(12ページ)に入学手続を完了しない時はその学校推薦型選抜合格者としての資格を失います。また、この場合、出願済みの他の国公立大学・学部を受験してもその大学・学部の合格者とはなりません。
- (10) 学校推薦型選抜についての不明な点は、教育学系事務部学務係(29ページ)に照会してください。

5. 選抜方法及び合格者発表等

(1) 選抜方法

入学者の選抜は「地域枠」・「全国枠」とも小論文及び個人面接による試験、推薦書、調査書、志願理由書、自己推薦書を総合的に評価して行います。

英語専門領域の選抜のみ、上記に加えて外部試験の成績も評価して行います。

音楽専門領域の選抜のみ、聴音〔2声の書き取り(大譜表、8小節程度)〕の実技検査を行い、上記に加えて評価して行います。

なお、大学入学共通テストは課しません。個別学力検査も行いません。

小論文：主として教育や人間に関する日本語の文章や資料を素材として、理解力、思考力、表現力を評価します。

面接：教員になる意欲と資質を見るために、提出書類の内容を基に、複数の面接員による個人面接を行います。なお、問題提起、問題把握、問題解決の能力を見るために、学校教育に関する資料や課題を与える場合もあります。

「全国枠」の社会、美術、技術、家庭科、英語の専門領域の志願者は、以下の点にも注意してください。

社会：以下の指定文献に関する内容について質疑を追加して行います。

間永次郎『ガンディーの真実——非暴力思想とは何か——』(ちくま新書、2023年)

美術：出願時に提出した美術活動に関する資料の内容についての質疑を追加して行います。

技術：数学、理科に関する事項についての質問を追加して行います。

家庭科：出願時に提出したレポートの内容についての質疑を追加して行います。

英語：面接の一部を英語で行います。

選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。入学手続者が募集人員に満たなかった場合には、一般選抜前期日程の合格者で補充します。

(2) 選抜日程及び試験場

受験者は、受験票、筆記用具及び昼食・飲み物等を持参の上、集合時間までに試験場に集合してください。〔詳細（集合時間等）は、受験票送付時に本人宛に通知します。〕

選抜	選抜期日	試験場	試験内容
地域枠	令和6年（2024年） 11月23日（土・祝）	横浜国立大学 教育学部 （常盤台キャンパス）	小論文 面接
全国枠	令和6年（2024年） 11月24日（日）		小論文 聴音（音楽のみ） 面接

[注] 小論文及び面接試験が終了するまで、控室又は試験室から退出できません。受験者多数の場合、面接時間までの待機時間が長くなる場合があります。

(3) 合格者発表

合格者発表については、以下期日の12時頃、本学ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。また、合格者のみへ合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。なお、学長に選抜結果を通知します。電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>

合格者発表日 令和6年（2024年）12月2日（月）

[注] 掲載期間は、合格者発表日から概ね4日間程度です。

(4) 入試問題の正解・解答例等の情報開示

入試問題（面接を除く）の正解・解答例又は出題意図を、本学のウェブサイト合格者発表後概ね14日間程度開示します。

<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/public/index.html>

6. 入学手続

(1) 入学手続

①入学手続方法と受付期間

学校推薦型選抜の合格通知を受けた者は、下記の期間内に入学手続を行ってください。入学手続受付期間内に手続を行わない場合は入学を許可しません。

令和6年（2024年）12月4日（水）～12月10日（火）

②入学手続に必要な経費

入学金 282,000円 【現行】

③入学後に必要な経費

授業料 春学期分 267,900円 【現行】

秋学期分 267,900円 【現行】

（年 額 535,800円） 【現行】

[注1] 入学手続の詳細は、合格通知書とともに郵送する入学手続の案内資料で確認してください。

[注2] 入学金及び授業料は、改定される場合があります。

[注3] 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料が適用されます。

[注4] 入学料・授業料以外の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料、TOEFL-ITP 受験料（必修英語科目の習熟度別クラス編成および単位認定に利用）、校友会費・同窓会費の納付についての案内を、入学手続き時にお知らせします。

(2) 入学辞退手続

学校推薦型選抜に合格した者は、原則として、入学辞退を認めませんが、やむを得ない事情により入学することができなくなった場合には、合格者本人と学校長が連署した「学校推薦型選抜入学辞退願」（横浜国立大学学長宛任意様式）を令和7年（2025年）2月19日（水）までに教育学系事務部学務係（29ページ）へ郵送し、本学学長の許可を得なければなりません。この手続を行わない場合は、出願済みの他の国公立大学・学部を受験してもその合格者とはなりません。

なお、入学及び入学辞退のいずれの手続も行わないということの無いようにしてください。

7. 不合格になった場合に備えての一般選抜への出願

学校推薦型選抜出願者は、学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、一般選抜（「前期日程」、「中期日程」及び「後期日程」の合計3つの国公立大学・学部）にも出願することができます。

なお、一般選抜に出願する際は大学入学共通テストの指定教科・科目の受験等、志望する大学・学部の出願要件に留意してください。

8. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談

心身の障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他）により受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次の（1）～（4）の内容を確認したうえで、次の様式例を参考にして事前相談申請書を作成し、教育学系事務部学務係（29ページ）へ送付してください。

（1）原則として令和6年（2024年）10月11日（金）までに申し出てください。

事前相談をしても、本学への出願が義務づけられるわけではありません。

（2）本学で相談内容を審査したうえで、配慮事項の審査結果を郵送で通知します。

（3）上記（1）の期限後でも相談を受け付けます。不慮の事故などにより配慮が必要となった場合は、速やかに申し出てください。

（4）相談の内容や時期によっては、希望どおりに配慮ができない場合や、出願期間終了時までに配慮事項を決定できない場合があります。可能な限り早い時期に申し出てください。

	令和 年 月 日
横浜国立大学長 殿	
	フリガナ 氏 名 生年月日 住 所 電話番号
横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。	
記	
1. 志願する学部・課程・コース・専門領域	
2. 出願を予定している入試	
3. 障がい等の種類・程度	
4. 受験上の配慮を希望する事項・内容	
5. 修学上の配慮を希望する事項・内容	
6. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容 ※定期試験等についても記入	
7. その他	
(添付書類) 医師の診断書 (原本又は写し) その他参考資料	

9. 入学検定料の返還

出願書類を受理した後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済みの入学検定料は返還しません。

① 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学教育学部学校推薦型選抜に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった）、又は出願が受理されなかった場合

② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

返還を請求する場合は、以下のア～オの項目を明記した入学検定料返還請求書（様式は問いません。）を作成し、「収納証明書等」を添付して、速やかに教育学系事務部学務係（29ページ）へ郵送してください。

ア. 返還請求の理由 イ. 氏名（フリガナ） ウ. 現住所 エ. 連絡先電話番号

オ. 試験の種類

[注] 日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。

10. 入学決定後の留意事項

(1) 入学前の学習指導

合格者発表後、入学前に学習指導を行う場合もあります。その場合には、合格通知の郵送とともにお知らせします。

(2) 教育職員免許状について

教育学部では、教育職員免許状（小学校教諭一種）の取得が卒業要件です。さらに、教科（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭科、英語）の専門領域では中学校教諭一種免許状の取得が、特別支援教育専門領域では特別支援学校教諭一種免許状の取得が必須です。また、本人の希望により、専門領域の枠を超えて、以下の免許状を取得することができます。

① 中学校教諭一種／二種免許状

（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語）

② 高等学校教諭一種免許状

（国語、書道、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、英語）

③ 特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者、肢体不自由者、病弱者）／二種免許状（知的障害者、肢体不自由者）

(3) 教育学部における修学上の留意事項

教育職員免許状の取得のためには、介護等体験、教育実習等が必須となっています。これらの体験・実習を行うにあたり、入学後に「麻疹の抗体を有していること」又は「麻疹の予防接種を2回受けていること」を証明する書類の提出を求めます。

詳細は本学部ウェブサイトを確認してください。

<https://www.edu.ynu.ac.jp/campus/attention/>

11. 個人情報の取り扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

(1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等（教育学部の個別学力検査等に関する提出書類を含む）に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、以下の目的のために利用します。

① 合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付、生協資料の送付）及び入学手続業務

② 入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除（留学生を除く）・授業料免除等の福利厚生関係の資料

③ 入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）

④ 本学における広報・諸調査・研究（入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・分析を含む）

⑤ 入学者の個人情報について本学関連団体である校友会及び同窓会の入会手続に必要な範囲で提供する場合があります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。

それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (3) 上記(1)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

推薦書（a）記入要領〔全国枠〕

推薦する者について、以下を参照して推薦書（a）〔全国枠〕（様式G）を作成してください。

- ① 学業成績について、志願者の当該学年全生徒中における順位を記入してください。
順位付けを行っていない高校の場合は、調査書の学習成績概評のA・B・C又は上位何%等の形式で評価してください。
- ② 志願者が学校教員となる強い意欲及び資質を持つ者であることを具体的に記入してください。
また、以下に挙げるような経験がある場合は、その内容を記入してください。
A. 高等学校や教育委員会等が行う教員養成のためのコースやセミナー等への参加、学校教育に関わる探究活動等
B. 教員養成系大学・学部に関わるイベント（高大連携に関連する公開講座等）への参加
C. 小学校の児童又は中学校の生徒とふれあう継続的な体験活動（ボランティア等）
- ③ 全国枠の志願者にあつては、出願するコース・専門領域に強い興味・関心をもち、十分な能力を有する者であることを具体的に記入してください。
- ④ 生徒会活動、部活動、サークル活動、奉仕活動（ボランティア）等について特記すべき事項があれば、その概要と志願者が果たした役割を記入してください。
なお、志願者が参加を予定していた行事や大会、資格・検定試験等が、新型コロナウイルス等の感染拡大防止対策のために中止・延期になり、成果が得られなかった場合、そのことに触れても構いません。その際、中止・延期になった大会や企画の名称を記し、志願者の成果獲得に向けた取り組み等について記入してください。

注1：全国枠・地域枠の併願者は、推薦書（a）〔全国枠〕（様式G）と推薦書（a）〔地域枠〕（様式G）の2種類を作成してください。推薦書（a）に記載する内容が同一の部分は、一方には当該部分にコピーを貼り付けて構いません。

注2：全国枠の保健体育専門領域の志願者については、推薦書（b）－1（様式H）及び（b）－2（様式I）も併せて提出してください。

注3：パソコンで推薦書を作成する場合は、様式（Wordのファイル形式）を本学ウェブサイト（YNUウェブサイト→入試情報→学部入試→入学者選抜要項・募集要項→2025年度入学者選抜要項・学生募集要項）からダウンロードできます。

<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>

推薦書（a）記入要領〔地域枠〕

推薦する者について、以下を参照して推薦書（a）〔地域枠〕（様式G）を作成してください。

- ① 学業成績について、志願者の当該学年全生徒中における順位を記入してください。
順位付けを行っていない高校の場合は、調査書の学習成績概評のA・B・C又は上位何%等の形式で評価してください。
- ② 志願者が学校教員となる強い意欲及び資質を持つ者であることを具体的に記入してください。
また、以下に挙げるような経験がある場合は、その内容を記入してください。
 - A. 高等学校や教育委員会等が行う教員養成のためのコースやセミナー等への参加、学校教育に関わる探究活動等
 - B. 教員養成系大学・学部に関わるイベント（高大連携に関連する公開講座等）への参加
 - C. 小学校の児童又は中学校の生徒とふれあう継続的な体験活動（ボランティア等）
- ③ 地域枠の志願者にあつては、神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市の学校教育に関して強い興味・関心を持つ者として推薦する理由を、具体的に記入してください。
- ④ 生徒会活動、部活動、サークル活動、奉仕活動（ボランティア）等について特記すべき事項があれば、その概要と志願者が果たした役割を記入してください。
なお、志願者が参加を予定していた行事や大会、資格・検定試験等が、新型コロナウイルス等の感染拡大防止対策のために中止・延期になり、成果が得られなかった場合、そのことに触れても構いません。その際、中止・延期になった大会や企画の名称を記し、志願者の成果獲得に向けた取り組み等について記入してください。

注1：全国枠・地域枠の併願者は、推薦書（a）〔全国枠〕（様式G）と推薦書（a）〔地域枠〕（様式G）の2種類を作成してください。推薦書（a）に記載する内容が同一の部分は、一方には当該部分にコピーを貼り付けて構いません。

注2：パソコンで推薦書を作成する場合は、様式（Wordのファイル形式）を本学ウェブサイト（YNUウェブサイト→入試情報→学部入試→入学者選抜要項・募集要項→2025年度入学者選抜要項・学生募集要項）からダウンロードできます。

<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>

推薦書（b）記入要領〔全国枠・保健体育専門領域〕

推薦書（b）－1（様式H）・（b）－2（様式I）は、推薦書（a）〔全国枠〕（様式G）と併せて、「2. 出願資格及び要件【要件】（8）」（5ページ）の保健体育に関わる内容、又はその分野において特に優れた能力を有する者の運動特技について、記載責任者（教員）が次の要領により責任を持って記入してください。

- （1）出身学校については、国立、公立、私立のいずれかを○で囲んでください。
- （2）特技とする運動種目の欄は、例えば陸上競技（走高跳）、水泳（自由形・短距離）、スキー（回転）、バレーボール（セッター）、ラグビー（ウイング）、剣道（2段）等のように具体的に記入してください。
- （3）競技歴の欄には、高等学校等在学中に実際にプレーした大会・競技会について、良い成績・記録5件を該当する欄に上位の大会から記入してください。また、その事実を証明できる資料を、証明資料作成上の注意事項をよく読んだ上で、推薦書（b）－2（様式I）に貼り付けてください。ダンス等記録で表しにくい種目は、発表会や受賞名等を具体的に記入し、その事実を証明できる資料を推薦書（b）－2に貼り付けてください。大会のプログラムに名前が記載されていても、実際に試合やコンクール等でプレーしていない場合は、記入できません。
- （4）備考欄は、下記に示す運動種目別の記入要領に従って記入してください。なお、2・3年生になってからの大会が中止となってしまった者については、昨年度までの実績等に基づき、どのような見通しを持っていたかについて、推薦書（b）－1の「備考」欄に記入してください。
- （5）記載責任者氏名の右欄の（志願者との関係）については、具体的に記入してください。

【体操競技】

公式競技会の試合内容や各器械種目の技能習得状況を記入してください。

【陸上競技】

専門種目に次ぐ得意な種目名と、その学年ごとの最高記録を記入してください。

【水泳】

水泳の技能について具体的に説明してください。

【ダンス】

ダンス活動歴（学内ダンス研究所等の学外活動を含む）について記入してください。

【球技】

- ①試合の組合せで、初期に優勝チームと対戦したり、個人の技能は優秀であったりしても、チーム全体のレベルが低いために、本人の技能が正当な成績となっていない場合は、その技能を具体的に説明してください。
- ②チームとしての成績以外に、個人として賞を受けたり、県や地区、全日本等の強化合宿へ参加した場合も記入してください。
- ③テニス・卓球・バドミントンは、単・複・団体にわたって、主たる成績を記入してください。

【柔道】

特技とする運動種目の成績・記録の欄に記入した大会の全てについて、特筆すべき試合内容又は技能があれば、補足説明してください。

【その他の種目】

上記に示されていない運動種目を特技とする者は、上記の記入要領を参照し、本人の技能程度を判別できるよう具体的に説明してください。

学生の住居施設

2025 年春季募集

※出願や合格発表より前に入居申請手続きが必要となる場合があります。

申請期間の詳細は、各寮のウェブサイトを確認するか、各「お問い合わせ先」にご確認ください。

1. 学生寮について

横浜国立大学には、学生生活をサポートする4つの学生寮があります。中でも、日本人学生と外国人留学生が共同生活を通して異文化交流を体験できる寮が3つあります。「峰沢国際交流会館」、「常盤台インターナショナルレジデンス」、「大岡インターナショナルレジデンス」です。また外国人留学生のための「留学生会館」があります。常盤台インターナショナルレジデンスと大岡インターナショナルレジデンスは民間会社が管理運営をしています。

なお、記載されている寄宿料・共益費の金額は改定する場合があります。

① 峰沢国際交流会館

キャンパス至近の寮。東通用門から徒歩5分。日本人222名、外国人留学生110名が居住可能。

居住棟：A棟(男子：1・2階62室、女子：3・4階58室)、B棟(男子棟、5階建、140室)、C棟(女子棟、3階建、72室)

共用棟：3階建

居住棟	居室	全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、ロッカー、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット
	共通施設	補食室(流し台、コイン式ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫)、コイン式シャワー室、郵便受け、自動販売機(B棟のみ)
共用棟	1階	交流室、男子洗濯室(コイン式)、女子洗濯室(コイン式)、自動販売機
	2階	事務室、ホール
	3階	会議室、ラウンジ、ホール

1. 【日本人学生】

① 入居資格：本学の学部・大学院に在学する正規生で経済的状況が本学入居基準を満たす者

*既に本会館に2年間入居した者は除く。

② 入居期間：2年以内

③ 選考・決定方法：2024年10月または2025年4月入学生および通学所要時間1時間30分以上の者を優先
入居有資格者の応募が入居定員を超える場合は、抽選
入居決定発表は一般入試前期日程及び後期日程の合格発表日

④ 入居者の経費負担：電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費(月額)	合計
単身室(12㎡)	5,700円	5,130円	10,830円



⑤ 募集要項配付・応募期間

配付：2025年1月上旬予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

・学生支援課窓口(学生センター2階)配付または郵送請求

受付期間：2025年2月上旬～2月中旬 *出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要

2. 【外国人留学生】

① 入居資格：本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生(2025年4月入学予定者含む)

※既に本会館または留学生会館に合計2年間入居した者は除く。

※奨学期間(本学、派遣元機関を含む)から月額10万円を超える給付金を受給する者は応募できません。

② 入居期間：1年以内(留学生会館と合算)

ただし、空室がある場合に限り、2年目の入居が許可される場合があります

③ 選考・決定方法：応募者多数の場合抽選 ※詳細は外国人留学生用の募集要項をご参照ください。
入居決定発表は2月下旬 ※都合により変更される可能性があります。

④ 入居者の経費負担：上記【日本人学生】④と同様

⑤ 募集要項配付・応募期間

配付：2025年1月上旬開始予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

・学生支援課窓口（学生センター2階）配付

応募期間：2025年1月上旬～2月中旬 *出願・合格発表以前でも、左記期間内に申請が必要



② 留学生会館【外国人留学生】

1981年に開館した外国人留学生専用の寮。通学時間は約1時間、地下鉄「弘明寺」駅・弘明寺商店街まで徒歩3分。横浜市の中心地にもアクセスしやすい。

単身室128室（階によって男女別、混合エリアあり）、夫婦室10室、家族室10室

居住棟	居室	ベッド、机、デスクライト、椅子、ユニットバス・トイレ、エアコン、カーテン、台所、インターネット
	共用部分	談話室、会議室、和室、学習室、図書室、洗濯室、飲み物自販機コーナー、公衆電話
	管理部分	館長・主事室、事務室、管理人室

① 入居資格：本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生（2025年4月入学予定者含む）

※既に本会館または峰沢国際交流会館に合計2年間入居した者は除く。

※奨学期間（本学、派遣元機関を含む）から月額10万円を超える給付金を受給する者は、単身室には応募できません。家族帯同の場合、家族室・夫婦室に応募できます。

② 入居期間：（単身室）1年以内（峰沢国際交流会館と合算）

ただし、空室がある場合に限り2年目の入居が許可される場合があります。

（夫婦室・家族室）2年以内（峰沢国際交流会館と合算）

③ 選考・決定方法：応募者多数の場合抽選 ※詳細は外国人留学生用の募集要項をご参照ください。

入居決定発表は2月下旬 ※都合により変更される可能性があります。

④ 入居者の経費負担：電気（全居室）とガス（夫婦室・家族室）は個人で契約してください。

部屋の種類	寄宿料（月額）	共益費（月額）	合計
家族室（42㎡）	11,900円	15,800円	27,700円
夫婦室（33㎡）	9,500円	14,380円	23,880円
単身室（16㎡）	5,900円	9,190円	15,090円



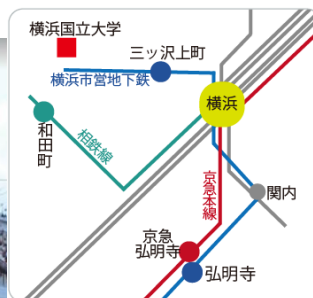
⑤ 募集要項配付・応募期間

配付：2025年1月上旬開始予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

・学生支援課窓口（学生センター2階）配付

応募期間：2025年1月上旬～2月中旬 *出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要



③常盤台インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2019年春に開館した常盤台キャンパス内にある新しい学生寮。

部屋のタイプは、共同生活を通じ、多様な文化体験ができるシェアユニットタイプ（学生8人が共同生活）とプライベートタイプ（完全個室）があります。いずれも建物内で男女用エリアに分かれています。

住居	シェアユニット 112戸（8.25～8.84㎡）	【共用部】リビング、キッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、TV、本棚、炊飯器、ダイニングテーブル、チェア、電子レンジ、冷蔵庫、食器棚、電気ケトル 【居室（個室）】ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、デスクランプ、エアコン、天井照明
	プライベート 166戸（16.20～16.74㎡）	ミニキッチン、シャワー、トイレ、洗面、エアコン、ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、洗濯機置き場（洗濯機は付いていません）、デスクランプ、天井照明
共用部	交流スペース、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター5基	

① 入居資格：2025年4月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間：最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法：2025年2月頃ウェブサイトで発表

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料（月額）	共益費（月額）	水道光熱費（月額） *電気・ガス・水道インターネット代金	入居一時金
シェアユニット	32,500円	6,300円	15,510円（税込）	55,000円（税込）
プライベート	43,500円	6,300円	15,510円（税込）	55,000円（税込）

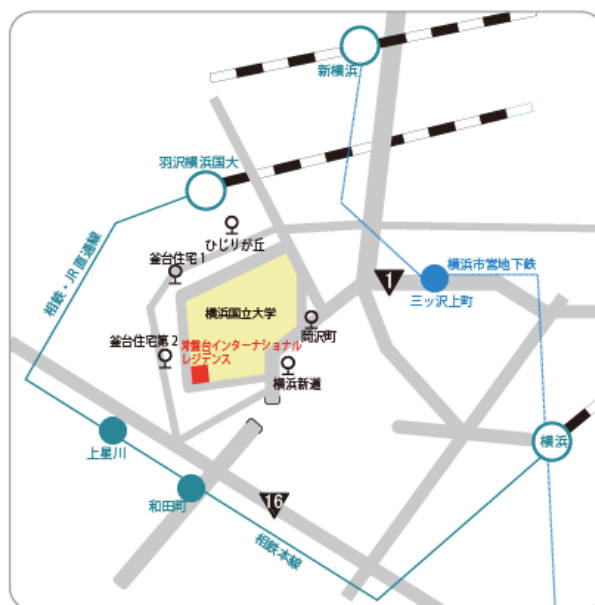
⑤ 募集要項配付・応募期間 2025年2月発表予定

配付：常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://tokiwadai-ir.jp/>

⑥ お問い合わせ先

常盤台インターナショナルレジデンス管理事務所
TEL：045-900-1451 Email：tokiwadai@japt.co.jp
〒240-0067 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-9

<https://tokiwadai-ir.jp/>



④大岡インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2010年7月に会館した外国人留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が居住する、異文化共生ハウス。大学までの通学時間は約1時間。

建物1階にはコンビニエンスストアが入っており、地下鉄「弘明寺」駅、および弘明寺商店街まで徒歩3分。ワンルームは1～4階が男子用、5・6階が女子用。1Kは1～5階で男女混合となっています。

住居	ワンルーム 252戸 (12.26～12.55 m ²)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など ※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります
	1K室 27戸 (28.63～28.76 m ²)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど
共用部	カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室 喫煙所、駐輪場、バイク置場、1F コンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2基など	

- ① 入居資格：2025年4月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生
- ② 入居期間：最長で修業年限までの年数内
- ③ 選考・決定方法：申込順（地理的状況、収入基準による選考基準無し、定員になり次第応募締切）
- ④ 入居者の負担額 *詳細は2025年2月頃発表

部屋の種類	賃料（月額）	共益費（月額）	入居一時金
ワンルーム	33,000 円	11,000 円*インターネット代・水道代含	55,000 円（税込）
1K	60,000 円	7,350 円*インターネット代含	66,000 円（税込）

（ワンルーム）：電気代、コインランドリー・シャワー代は別途負担
（1 K）：電気代、ガス代、水道代は別途負担

- ⑤ 募集要項配付・応募期間 2025年2月発表予定
配付：大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト <http://www.int-residence.jp/>
- ⑥ お問い合わせ先 大岡インターナショナルレジデンス管理事務所
TEL：045-712-8870 Email：residence@japt.co.jp
〒232-0061 横浜市南区大岡 2-31-2



2. 下宿・アパート等について

民間の下宿・アパート等を希望している方（学生寮の入居選考から外れた者を含む）のために、横浜国立大学生協生活協同組合が学生生活に適した物件を紹介しています。

- ・資料請求・問合せ先：横浜国立大学生協生活協同組合 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-10
TEL：045-331-5217
ウェブサイト：<https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>
<https://sumai.ynu-coop.jp>
(横浜国立大学生協 物件情報検索サイト)




入学検定料 コンビニ支払方法のご案内

入学検定料をコンビニエンスストアにて払い込む場合は、下記のコンビニ端末を操作の上、レジにてお支払いください。(10月1日からお支払いいただけます。)


1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>
最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

LAWSON
Loppi MINISTOP
Loppi

<https://www.lawson.co.jp>
<https://www.ministop.co.jp>
最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。




「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

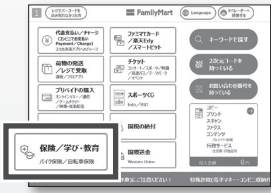
あなたも、コンビニに、
FamilyMart

マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>
最寄りの「ファミリーマート」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**保険／学び・教育**」よりお申込みください。



保険／学び・教育
↓
学び・教育
↓
大学・短大・大学院 入学検定料支払いサービス

横浜国立大学

をタッチし、申込情報を入力して「**払込票／申込券**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

① コンビニのレジでお支払いください。

端末より「**払込票**」(マルチコピー機)または「**申込券**」(Loppi、マルチコピー機)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**

*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料(5万円未満)1件につき	税込 495円
-------	-------------------	---------

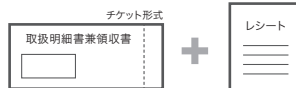
注) 前日日程及び後日日程の両方に出席する場合は、2件分の払込手数料がかかります。

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

(ファミリーマート)

② お支払い後チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「**取扱明細書**」(マルチコピー機)または「**取扱明細書兼領収書**」(Loppi)。

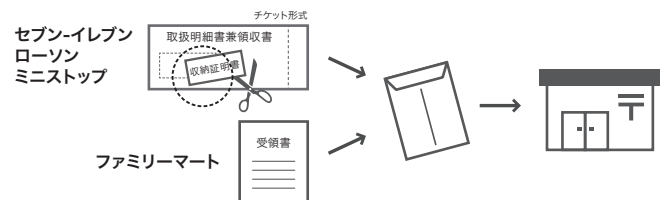


② お支払い後レシート(受領書)をお受け取りください。



「**取扱明細書**」または「**取扱明細書兼領収書**」の場合、「**収納証明書**」部分を切り取り、「**レシート**」の場合、レシートをコピーして本体を入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある期は使用しないでください。「**収納証明書**」が黒く変色する恐れがあります。



【入試に関するお問合わせ先】 横浜国立大学 教育学部(教育学系学務係) TEL 045-339-3261
＜受付時間＞月曜日～金曜日 9:00～17:00(12:45～13:45休み) ※祝日を除く

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお答えできません。

交通案内図

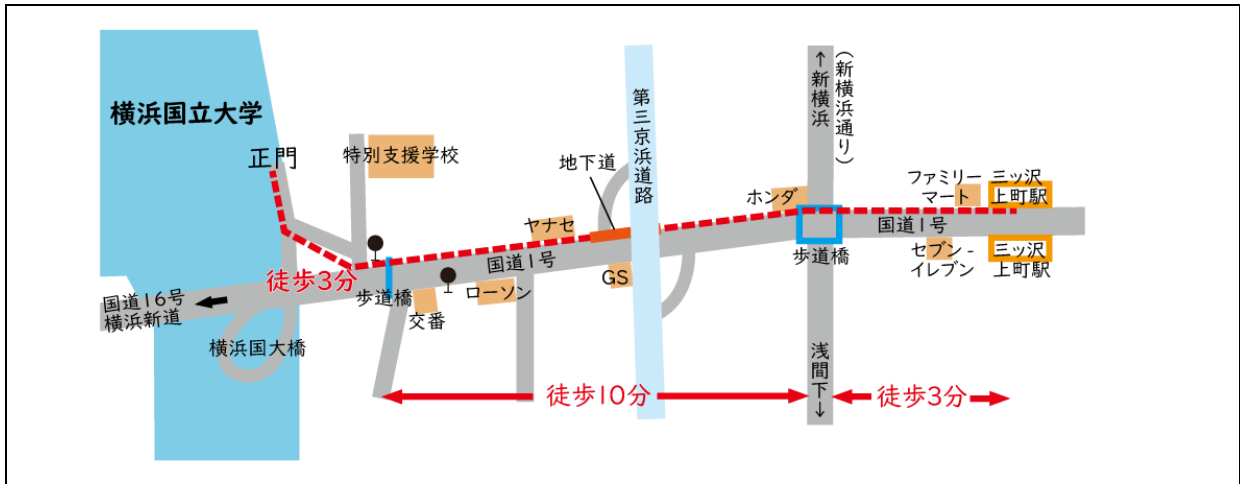
※本学までの経路の詳細は、本学ウェブサイトの「アクセス案内」を参照してください。

<https://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

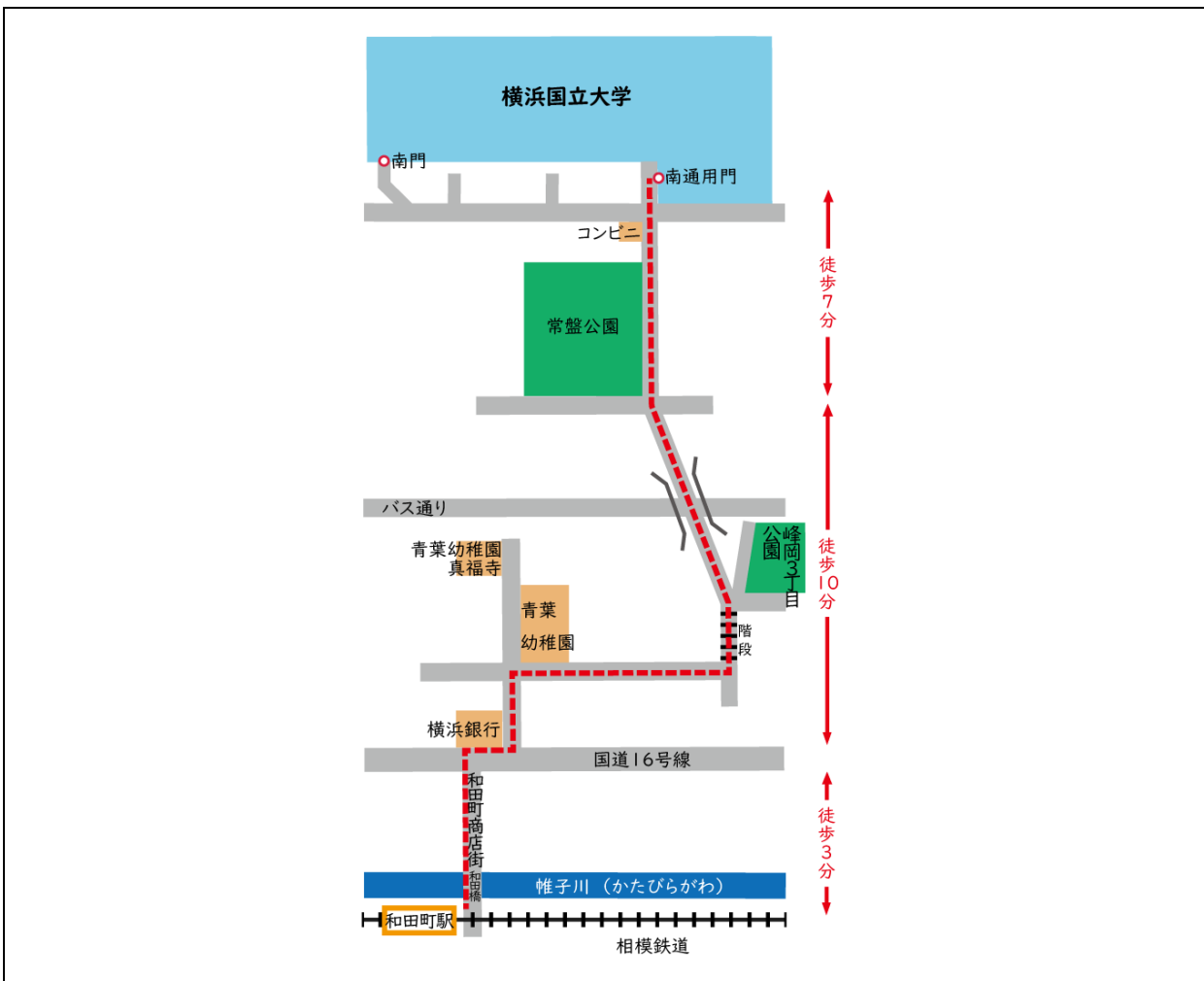
※③の経路には、歩道が非常に狭い箇所がありますので、通行には十分注意してください。

※バスは、運行本数や乗車人員に限りがあるほか、渋滞や悪天候の影響を受けやすく、予測した時間どおりに本学へ到着できないことがあるため、試験当日はバスの利用を推奨していません。

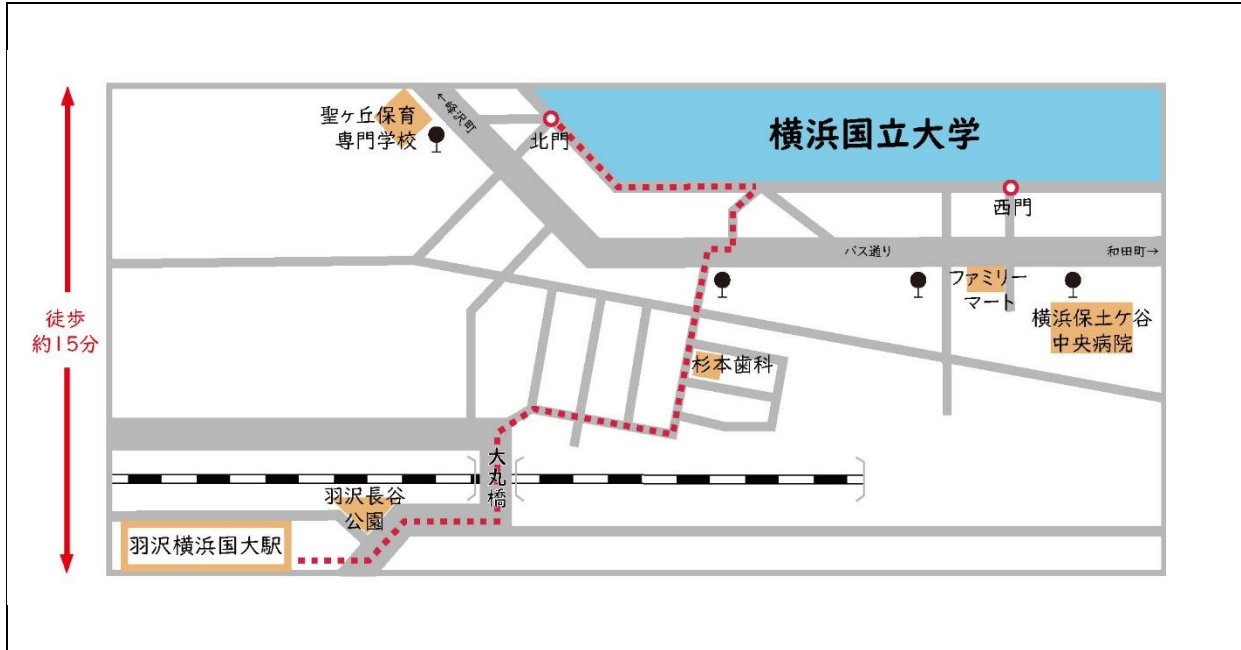
① 横浜市営地下鉄線【三ツ沢上町駅】（改札を出て右側2番出口）から正門へ



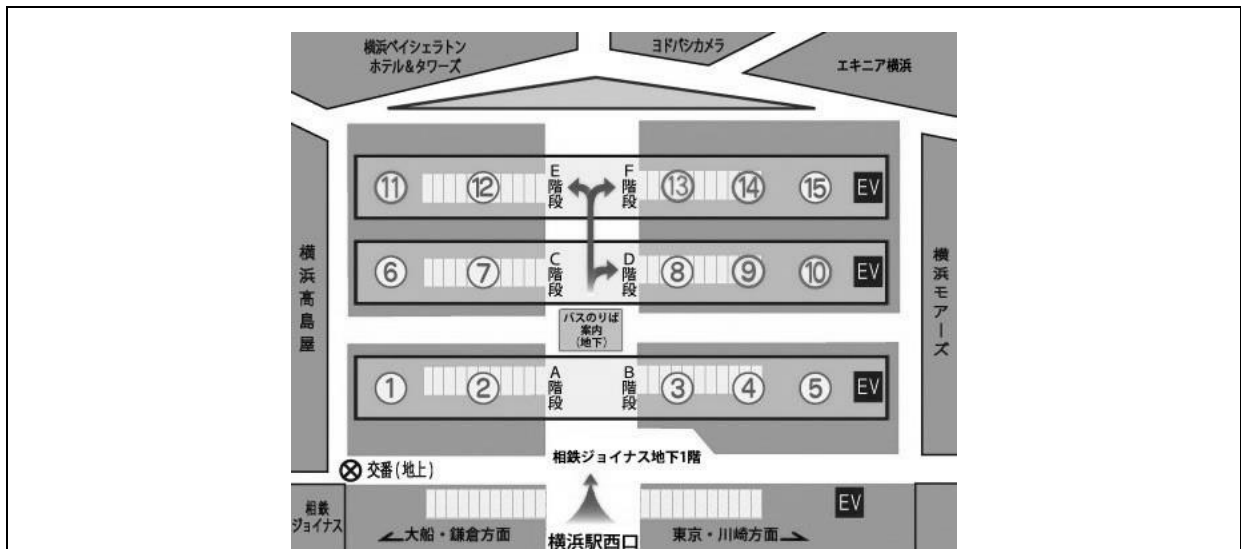
② 相鉄線【和田町駅】から南門または南通用門へ



③相鉄線・JR線【羽沢横浜国大駅】から西門または北門へ



④ バス 【横浜駅西口】から正門または大学構内（平日のみ）バス停留所へ



バス会社	乗り場	行き先	【下車停留所】
横浜市営バス	11 番	202 系統「(和田町経由) 横浜駅西口行」 208 系統「(市民病院経由) 横浜駅西口行」	岡沢町
	14 番	循環内回り 201 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
	14 番	急行 329 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
相鉄バス	10 番	浜 10 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
	10 番	浜 5 系統「交通裁判所経由横浜駅西口行」	岡沢町
神奈中バス	13 番	01 系統「中山駅行」	岡沢町

注 1 大学構内のバス停留所（横浜国立大学正門前、国大中央、国大北、国大西、大学会館前、国大南門）は、平日のみ利用可能です。

注 2 上記のバス案内には、運行本数が少ない路線や土曜休日は運行しない路線も含まれます。
バスの発車時刻等は、各バス会社のウェブサイト等で確認してください。

キャンパス案内図



※大学構内のバス停は、平日のみ利用可能です。
 ※構内の見学について
 構内は9時～17時までの間に見学できますが、講義棟、研究棟内には入れません。
 また、下記期間は見学できません。

大学入学共通テスト試験日(令和7年1月18日～19日)
 個別学力検査等試験日(前期日程:令和7年2月25日)
 個別学力検査等試験日(後期日程:令和7年3月12日)

【大学構内のバス停について】
 路線バスは、以下の1～7の順序で停車します。(※平日のみの運行)

横浜国立大学正門前
 1 ↓
 国大中央 →→ 大学会館前
 2 ↓ ↑ 5 6 ↓ 7
 国大北 国大南門
 3 ↓ ↑ 4
 国大西 [折り返し]

不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供

公共交通機関の乱れや、自然災害、人為災害、疫病・感染症の影響等により、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、以下のウェブサイト（ニュース&インフォメーション）にてお知らせします。

なお、これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更した上で、入学者の選抜を行うことがあります。

教育学部ウェブサイト <https://www.edu.ynu.ac.jp/>

ChatGPTをはじめとする生成AIの利用について

横浜国立大学では、学生に対して、ChatGPTなどの生成AIに対する注意喚起を行っています。入学試験に関しても、下記の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願いいたします。

なお留学生の皆さんは、下記の他、必要に応じて、各国・地域の方針・法令等も踏まえるようお願いいたします。

注意事項

生成AIに入力した情報は、AIの学習に利用されたり、意図せず漏洩したりする恐れがあります。また生成AIの出力する情報は、出典が明らかではなく、虚構や、偏った主張、倫理上問題のある表現などが含まれている危険性があります。

出願書類等の作成に当たっては、横浜国立大学の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

注意!!

試験日や下見時に本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段等）や最寄駅（和田町、三ツ沢上町、羽沢横浜国大）で本学職員を装って受験者を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させた後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、被害に遭わないように十分注意してください。

問い合わせ先

横浜国立大学教育学系事務部学務係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号

[窓口取扱時間] 8:30～12:45、13:45～17:00

土日・祝日及び夏季休業期間（8月13日～19日）、年末年始（12月27日～1月3日）を除く。

Tel. 045-339-3261

Fax. 045-339-3264

E-mail : edu.gakumu@ynu.ac.jp

※ 問い合わせは、志願者本人が行うこと。